

番号	テーマ	主な事業内容（令和6年度予算）	事業実施にかかる主な課題	ご議論やご意見をいただきたい内容
1	里親制度の普及啓発について 【グループ①テーマ】	<p>【関連事業】 浪速区子育て支援事業（2,298千円）</p> <p>区における里親制度普及啓発の取組。 【現状】平成28年児童福祉法改正で「家庭養育優先原則」が明記され、平成29年「新しい社会的養育ビジョン」で里親等委託率目標値（就学前児童約75%以上、学齢期以降児童約50%以上）設定。本市において令和2年「大阪市社会的養育推進計画（令和2～11年度）」にて11年度末の同委託率目標36.5%設定。令和5年度末の委託率19.9%。</p>	<p>委託率を上げるためにはまず里親登録者数を増やす必要があるが、当区における里親登録者数は1名。リーフレット配架やポスター掲示、10月の区民ギャラリー展示により普及啓発活動に取り組むものの登録者数の増加に繋がっていない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そもそも里親制度についてご存じか現状の認識を教えてください。</li> <li>・本制度にかかる内容について広く区民の方にお伝えするために、既存会議等での広報周知活動を検討する場合、ご協力いただける会議や集まりなどがあるかご意見いただきたい。</li> <li>・上記のほか、有効的な普及啓発の取組アイデアがあればご意見いただきたい。</li> </ul>
2	高齢者や認知症の方への対応協力施設について 【グループ②テーマ】	<p>【関連事業】 地域福祉コーディネート事業（10,865千円）</p> <p>誰もが自分らしく安心して暮らせる地域づくりを進めるためには、住民同士・ご近所などとの繋がりによる孤立感の解消が必要である。地域の見守り活動などの繋がりづくりや身近な相談窓口としての機能を担う人材として地域福祉コーディネーターを地域に配置し福祉の推進を図る。</p>	<p>浪速区は単身高齢者の割合が大阪市平均より高いため、病気や介護に対して家族の協力を得られない方が多い。また、町会加入率も低いため地域活動への参加による日常の見守りも難しい状況である。</p> <p>そこで、包括支援センターと区役所でセブイレブンや郵便局などに認知症の方が来られた際の対応に協力をいただいているが、今後とも協力施設を増やしていく必要があると考えている。</p>	<p>高齢者や認知症の方が日常生活で利用する施設のうち、当該取組みに対して有効だと思われる施設やご協力いただける施設のご紹介など、本取組みをさらに有効なものとするためのご意見をいただきたい。</p> <p>【参考】令和2年度国勢調査 高齢者の単身世帯の割合（大阪市：約45%、浪速区：約60%）</p>
3	区民まつりについて 【グループ③④テーマ】	<p>【関連事業】 区民まつり事業（6,632千円）</p> <p>区内各種団体や地域住民と共に企画・運営する区民参加型の区民まつりを行い、地域住民同士のコミュニケーションの場の提供や地域住民相互のネットワークの構築など、人と人とのつながりに貢献する。</p>	<p>令和6年令和7年については区制100周年事業として浪速公園での開催を予定している。区制100周年終了後の令和8年度以降の区民まつり実施場所及び内容について課題と考える。</p> <p>【参考：これまでの開催場所】 平成29年度以前 浪速公園 平成30年度 浪速区民センター 平成31年度～令和5年度 浪速スポーツセンター、難波中公園</p>	<p>区制100周年が終わった後の、R8年度以降の区民まつりの内容について、今後検討していくあたり、ご意見をいただきたい。</p>
4	令和7年度予算の方向性について 【共通テーマ】	-	-	令和7年度 浪速区主要事業一覧（資料2）について、ご意見をいただきたい。